

異物検査のご案内

(動物種鑑別 遺伝子検査)

DNAによる肉種・骨種の鑑別

検査項目名：動物種鑑別（遺伝子検査）

鑑別可能な種：ウシ、ニワトリ、ブタ、ウマ、ヒツジ、ウサギ

納期：約1週間

必要量：肉で耳かき一杯程度、骨で3×3mm程度で検査可能

(異物が小さい場合は検体の返却ができません)

検体：生肉・合挽肉・加工肉（ハムやソーセージなど）・骨など

混入検出感度：0.01% 例：牛肉10kg に豚肉1g の混入であっても検出可能

こんな場合にご相談ください

- 1) ビーフ100%のパティを仕入れたが、ほんとうに他の肉がまざっていないかを確認したい
- 2) ブタを原材料として使用した製品と同じラインで製造した他の製品にブタの汚染がないかを確認したい
- 3) 消費者への安心・信頼の提供として、表示に偽造がないことを確認したい



《ご依頼時の注意》

2種類の肉をつかった合挽肉から出てきた骨片には双方の肉のDNAがしみ込んでいるため、2種類の遺伝子が検出される可能性が高く、どちらの骨か判別できない場合があります。また、各種動物由来の抽出エキスやコラーゲンなどの加工製品については、DNAが分解・除去されていて混入の有無や動物種が特定できない可能性があります。この場合、当該動物を原材料として使用していないことの証明にはならない点に注意が必要となります。さらに検体のDNAが損傷している場合や、DNA抽出または酵素反応を阻害する物質が含まれている場合、分析不能となることがあります。

厚生労働省登録検査機関(食品衛生法)

ISO/IEC 17025:2017 認定試験所 認定番号 87001

株式会社日本食品エコロジー研究所

〒651-0082 神戸市中央区小野浜町1番9号
TEL. (078) 321 - 2311 FAX. (078) 321 - 3066

ホームページからのお問い合わせも受け付けております。

E-mail : jife-inq@hugp.com
URL : <https://jife.co.jp>

